令和２年４月２２日
高松市創造都市推進局観光交流課観光エリア振興室

高松市屋島山上交流拠点施設（仮称）の指定管理者制度の導入に向けたサウンディング型市場調査の結果について

高松市屋島山上交流拠点施設（仮称）において、指定管理者制度を効果的に活用し、屋島山上における全体的なマネジメント機能を発揮できるよう、今回、民間事業者の皆様から、幅広く御意見・御提案をいただく「サウンディング型市場調査」を実施しましたので、結果の概要を公表します。

１　サウンディング型市場調査の経過

実施要領の公表　　：令和２年２月１８日（火）
調査の申込　　：令和２年２月１８日（火）～３月６日（金）
対話の実施【４団体】：令和２年３月１７日（火）、３月１９日（木）
３月２４日（火）、３月２７日（金）

２　参加者からの提案・意見等の概要

（１）施設の運営に伴う費用について

以下のとおり、要望及び意見がありました。

〇維持管理経費について

・特殊な形状の施設で、経費の想定が難しいため、管理運営開始直後の数年間は、光熱水費等は行政が負担すれば、受託者のリスクが軽減できる。

・清掃の頻度などの管理水準や配置人員数を明確に設定することで、より正確な維持管理経費を算出しやすくなる。

・施設の設置場所（屋島山上）は、他地域と比べ、夏は暑く、冬は寒いと思われ、空調のための経費は高くなると思われる。

・施設の職員に求める業務レベルによって、雇用形態が変わり、人件費も変わるため、行政が求める基準を定めておく必要がある。

・行政側で必要人員及び勤務時間帯、留意事項も定めてほしい。

〇収入の確保について

・多目的スペース、カフェ等において、民間事業者のノウハウや専門性を生かしながら、自主事業を推進し、収益確保を図りたいため、施設の管理内容・ルールには、弾力性をもたせてほしい。

・幅広く物販や自主事業を行うことで、自由に収入確保に取り組みたいため、民間事業者のプランやアイデアに極力制限をかけない制度としていただきたい。

（２）施設の利活用における提案及び要望について

以下のとおり、要望及び意見がありました。

〇業務提案について

・屋島を含め、高松市の観光情報を一元的に発信できる機能を持たせたい。

・屋島が持つ地域資源を生かし、地元の方々と連携しながら、施設の運営を通じて、屋島地区の情報発信の強化、ブランド力の向上を図りたい。

・体験型コンテンツの造成を図り、非日常を体験できる空間づくりを行いたい。

・大学や地元観光団体等と連携を図りながら各種事業を推進したい。

〇周辺施設との関係について

・指定管理業務に山上駐車場運営を含めることで、総合的なマネジメントを図りたい。

例）混雑状況の表示、繁忙期対応など

・新屋島水族館との連携を深め、一体的に情報発信を行いたい。

・駐車場や近隣施設との連携を図る上で留意すべき事項をまとめたものを、制約事項として管理者に伝えてほしい。

・駐車場の使用料の全部又は一部を指定管理者の収入とし、インセンティブを付与する方法は、集客への取組意欲が向上する良い方法の一つである。

（３）指定管理者制度に係る事項等について

以下のとおり、要望及び意見がありました。

〇指定管理者制度の導入について

・新たな施設であるため、入込客数や売上などが想定しづらく、施設の運営開始から本格的な利用料金制による指定管理者制度を運用することは困難と思われる。

・当初の数年間を行政の直営とし、後に指定管理者制度に移行させる方法がある。

・単純な業務委託では、民間事業者のアイデアやノウハウを生かしきれないため、施設の管理運営において付加価値を求めるのであれば、指定管理者制度に基づいて運営を行うべきである。

・準備期間は三か月程度で充分で、それ以上長く取る必要はない。

・入込客数、駐車場の使用料等において、ノルマを設定した上で、基準を達成できなかっ

た場合は違約金を取る制度については、管理者としては苦しい。
・最初の指定管理の期間は５年程度になるだろう。ただし、屋島に利益を還元していく視点においては、５年以上の期間を設定する必要があると思われ、実績に照らして期間を延ばしていけばよいのではないか。
・一定の準備期間を設定してもらえれば、長いスパンでの管理運営について検討できる。

〇指定管理者制度運用上の要望について
・交流推進や観光振興などの施設の設置目的を達成するため、指定管理者が自主事業を実施する場合は、使用料を徴収するスペースであったとしても、減免してもらいたい。
・運営開始後の数か年は、安定した運営のために余裕をもたせた指定管理料を設定してほしい。運営を軌道に乗せてから、実績に合わせて指定管理料を調整する方がよい。
・行政の直営からスタートして、後に指定管理者制度へ移行させることは、好ましくない。
・春先の行事を打ち出すために、年度の途中から指定管理業務がスタートできればよい。
・再委託を広く認めてもらえればよい。

（４）その他
以下のとおり、要望及び意見がありました。
・施設の防犯面が心配であるため、防犯カメラを設置していただきたい。
・瀬戸内国際芸術祭との連携を考えたい。

今後の予定
今回のサウンディング型市場調査の結果をふまえ、更なる市民サービスの向上や観光振興、地域拠点の形成に寄与できる、本施設における指定管理者制度の効果的な運用に向けて検討してまいります。
また、本調査に御参加いただきました事業者の皆様方には、厚くお礼を申しあげますとともに、今後とも、本市の観光振興に御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願い申しあげます。